

日 誌（昭和57年6月）

【国 内】

- 10日 ○大蔵省、生命保険会社の財産利用に関する通達を実施（「要録」参照）は+2.7%）
- 11日 ○経済企画庁、昭和57年1～3月期の国民所得統計速報を発表（1～3月期の実質国民総生産は前期比+0.8%、また、56年度実質経済成長率
- 19日 ○大蔵省、基準外国為替相場を1米ドル229円から233円に変更する旨公示（新基準相場の適用期間は昭和57年7月1日から12月31日まで）

【海 外】

- 4日 ○先進国首脳会議開催（4～6日）
○英蘭銀行、割引商社に対する資産保有規制を改訂
- 8日 ○英国大手銀行、ベース・レートを引下げ（13.0%→12.5%）
- 12日 ○EC、EMSの多角的通貨調整を決定
- 13日 ○フランス政府、緊縮経済プログラムを発表
- 14日 ○パキスタン、1982年度予算案を発表
- 15日 ○ポルトガル政府、ポルトガル・エスクード切下げを発表
- 16日 ○ブンデスバンク、再割引枠の拡大等を決定
- 17日 ○スウェーデン中央銀行、罰則金利の一部引上げを発表
- 23日 ○ニュージーランド、物価・賃金の1年間凍結を発表
- 25日 ○英蘭銀行、マネーサプライ増加抑制策を発表
- 28日 ○レーガン大統領、国庫債務臨時限度額を上げる（6.798億ドル→7.431億ドル）法律に署名
○EC首脳会議開催（28・29日）
○EC委員会、82・83年の域内経済見通しを発表
○韓国、総合景気対策を発表
- 29日 ○米預金取扱い金融機関規制廃止委員会、91日物TB金利基準新種定期預金の創設等を決定
○フランス銀行、82年下半年の直接貸出規制適用方針を発表
○フランス、内閣の小幅改造を実施
○台湾、預金準備率を引下げ
- 30日 ○OECD、輸出信用協定による金利下限を引上げ
○豪州、金融制度改革の第1弾を実施